

第57回 全関西学生馬術大会（日本馬術連盟公認・☆）

第53回 関西学生新人馬術大会

実施要項

主催：関西学生馬術連盟

全関西学生馬術大会実行委員会

1.期 日

2022年5月3日(火)～5月5日(木)

2.後 援 予 定

公益財団法人 三木山人と馬とのふれあいの森協会

株式会社サラブエクスプレス、株式会社ワールドマーケット

近畿地区乗馬団体協議会、大阪府馬術連盟、兵庫県馬術連盟

3.会 場

三木ホースランドパーク

〒673-0435 兵庫県三木市別所町高木 TEL:0794-83-8110

4.競技種目及び日程(競技日程は都合により変更することがある)

第一日目(5月3日)

トレーニング障害飛越Ⅰ 【H-120cm 以下/W-130cm 以内】

トレーニング障害飛越Ⅱ 【H-100cm 以下/W-110cm 以内】

トレーニング障害飛越Ⅲ 【H-80cm 以下/W-90cm 以内】

スタートより 75 秒間の自由飛越とする。(飛越方向は標旗の通りとする)

障害飛越に制限は無いが、落下させた障害は再飛越出来ない。

但し垂直障害を伴った幅350cm以下の水濠障害においては、障害が落下した場合、落下した障害を復旧後、再飛越することを認める。障害拒止に伴う障害物の復旧が必要な場合、ベルを鳴らし一旦走行を中断する。障害復旧後のベルの合図で走行を再開する。なお、中断による加算秒は加算しない。

落馬はその時点で失権となる。

馬転・逆標旗飛越・その他危険行為については、審判が走行を強制終了させる。

意図的あるいは甚だしい不注意による諸規則の侵害や違反行為があった場合、人馬とも審判委員長の判断により、同競技会への出場停止処分とする場合がある。

1馬匹トレーニング障害飛越Ⅰ～Ⅲ合計で3エントリーまでとする。但し、同一の高さでは2エントリーまでとする。

第二日目(5月4日)

第1競技 Lクラス障害飛越競技 A

基準表 A 238 条 2.1

【H-100cm 以下/W-110cm 以内】

第2競技 Mクラス障害飛越競技 D

基準表 A 238 条 2.1

【H-110cm 以下/W-120cm 以内】

第3-1競技	複合馬術競技 [障害飛越(ダービー)] 553 条	【H-110cm 以下/W-120cm 以内】
第4競技	新人馬場馬術競技 JEF馬場馬術競技 A2課目 2013(2022 年更新版)	
第5競技	馬場馬術競技A I JEF馬場馬術競技 S1課目 2013(2022 年更新版) (JEF公認競技)	
第6競技	馬場馬術競技A II JEF馬場馬術競技 S1課目 2013(2022 年更新版)	

第三日目(5月5日)

第7競技	馬場馬術競技B JEF馬場馬術競技 L1課目 2013(2022 年更新版)	
第3-2競技	複合馬術競技 [馬場馬術] FEI 総合馬術競技 1 スター(1*) 2021 馬場馬術課目	
第8競技	M クラス障害飛越競技 C <u>基準表 A 274 条 2.5</u>	【H-120cm 以下/W-130cm 以内】
第一段階	基準 A、タイムレース としない 一段階目では 5 個～7 個の障害物	
第二段階	基準 A タイムレース 残留障害 (いずれの段階でも障害物総数は 11 個～13 個)	
<順位>	両段階での減点合計 (いずれの段階でも障害減点 と規定タイムの超過減点) に従い、 必要であれば 二段階目のタイムも採用	
第9競技	M クラス障害飛越競技 B I (JEF公認競技) 基準表 A 238 条 2.2(Normal J.O.)	【H-130cm 以下/W-140cm 以内】
第10競技	M クラス障害飛越競技 B II 基準表 A 238 条 2.2(Normal J.O.)	【H-130cm 以下/W-140cm 以内】
第11競技	L クラス障害飛越競技 B 基準表 A 238 条 2.1	【H-90cm 以下/W-100cm 以内】
第12競技	新人障害飛越競技 基準表 A 238 条 2.2(Normal J.O.)	【H-80cm 以下/W-90cm 以内】
エキシビション馬場馬術競技	FEI 自由演技ヤングライダー馬場馬術課目 2006(2017 年更新版)	

※上記の日程は競技運営の都合上変更することがある。

※馬場馬術競技において参加人馬が 30 人馬を越える場合は、A 班、B 班に分けて実施する。

その場合、**同一馬匹は同じ班にて出場することとする。**

※第3-1競技は全長 800～1000m程度とする。固定障害および飛び込み水濠障害を設置することがある。

※第5競技、第9競技は日本馬術連盟公認種目として実施する。

※エキシビション競技については、審判員による採点は行わぬが、表彰は行わない。

5.資格

- ・選手は何らかの傷害保険に加入していること。
- ・申込み時において、未成年者(18歳未満)は保護者の承諾書を添付すること。
- ・馬匹については期限までに入厩届を提出している馬匹に限る。
- ・その他事項は、KSEF競技会規程による。第5競技についてはJEF公認馬場馬術大会規程最新版に、また第9競技についてはJEF公認障害馬術大会規程最新版に準ずること。また、トレーニング障害飛越競技についての参加資格は特に設けない。
- ・**第2競技、第3-1競技、第8競技の出場選手は申込締切日において、JUEF 騎乗者資格SA級或いは JEF 騎乗者資格 B 以上を取得していること。(資格申請中の場合、JUEFおよびJEFへ登録申請であること。)**
- ・第5競技、第9競技の公認種目に出場する人馬については、KSEF競技会規程の条件を適用しない。なお選手は、JEF個人会員でかつ騎乗者資格 B 級以上を有していること。
- ・選手、馬匹、資格等において、申請中でのエントリーの場合、そのことがわかる書類のコピー等を添えること。

※KSEF競技会規程抜粋

1) 選手の資格

KSEFの会員である各大学の馬術部員として登録された者であること。

2) 馬匹の資格

毎年度4月30日現在、JUEF の登録馬であり、JUEF に乗馬登録料を納めている馬匹であること。

3) 選手及び馬匹の帰属

競技開催時における選手及び馬匹の帰属と、当該同年度の4月30日における選手及び馬匹の帰属が一致していること。

※KSEF大会規定集抜粋(関西学生新人馬術大会)

現所属馬術部入部後、関西学生馬術連盟主催競技会に出場経験のない選手であること。

ただし、関西学生馬術スプリングトライ出場経験及び関西学生自馬馬術大会出場経験は例外とする。

6.出場制限

- ・KSEF競技会規程、大会規定集による。

但し、第7競技は競技日程の都合上、大会規定に加え、各大学3人馬までとする。

※大会規定集抜粋(全関西学生馬術大会)

- 1) 同一馬匹の出場は、1 競技種目 1 回限りとする。ただし、Mクラス障害飛越競技DとMクラス障害飛越競技Cについて、1 馬匹はいずれか 1 競技種目にのみ出場できる。

ただし、上記 2 競技種目のうちいずれか 1 競技種目をあらかじめオープン参加としてエントリーする場合には同一馬匹の重複出場を認める。**第5競技と第6競技および第9競技と第10競技**については、1 馬匹はいずれか1競技種目にのみ出場できる。

また、馬場馬術競技Aと馬場馬術競技Bと複合馬術競技について1馬匹はいずれか1競技種目にのみ出場できる。

- 2) 同一選手による出場は、1競技種目2馬匹までとする。

3) 複合馬術競技の馬場馬術に出場できる人馬の数は15人馬までとし、複合馬術競技にエントリーした人馬の中で、障害飛越を完走した同一人馬の上位から選ぶものとする。

4) L クラス障害飛越競技 B に出場する選手は、M クラス障害飛越競技 D、M クラス障害飛越競技 C M クラス障害飛越競技 B 及び複合馬術競技に出場していない選手とする。ただし、L クラス障害飛越競技 B および関西学生新人馬術大会の障害飛越競技にのみ使用する馬匹については、この制限を加えないものとする。

馬場馬術競技Bに出場する選手は、馬場馬術競技A、複合馬術競技に出場していない選手とする。

※大会規定集 抜粋(関西学生新人馬術大会)

出場制限は次の通りとする。

- 1) 本大会に出場する選手は、併催される全関西学生馬術大会の全競技種目に出場できない。
- 2) 同一馬匹の出場は、馬場は2回限り、障害は3回限りとする。
- 3) 同一選手による出場は、各競技とも1回限りとする。

7. 競技会規定

JEF最新競技会規程、FEI競技会規程、JEF獣医規程、獣医規定実施規則、KSEF 大会規定を適用する。

なお、第1競技、第11競技及び第12競技は3反抗失権、その他の障害競技は2反抗失権とする。

8. 賞典

KSEF 規程及び KSEF 大会規定を適用する。尚、表彰式には正装で参加することとし、正当な理由無く参加しないものは入賞の資格を失うことがある。

9. 服装

JEF最新競技会規程による。

服装は JEF 競技会最新規程集による。

馬場馬術競技・障害飛越競技に出場する総ての選手は必ず固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。また、障害飛越競技においては、ボディプロテクターまたはエアバックベストいずれかの着用を義務づける。但し J U E F 騎乗者資格 S A 級或いは J E F 騎乗者資格 B 級以上を持たない選手は、エアバックベストの着用を義務づける。

第 1 競技ではグループウェアの着用を許可・推奨する(襟付きであること)。前日の打ち合わせ会に持参し、大会本部の承認を受けること。

10. 申込み

参加申込みおよび学内オーダーは所定のエントリー用紙・オーダー表により4月21日(木)必着で、KSEF 総務まで競技場への馬匹入厩届けを添えて E-MAIL にて提出すること。

送付先:ksef.soumu@gmail.com

エントリー料・入厩料については、エントリー提出後大会開催日の前日までに銀行振込みにて支払うこと。但し今大会は、エントリー提出後に大学として全競技への参加を見合わせる事となった場合には、エントリー料などの支払いを免除し、すでに支払い済みの場合は返金する。

なお、トレーニング障害の参加申込みおよび学内オーダーに関しては、4月28日(木)までにエントリー用紙・オーダー表ファイルをKSEF記録まで E-MAIL にて提出すること。

送付先: kansai_kiroku@yahoo.co.jp

◆参加申込み時の注意

- ・第1競技の団体エントリーは、予め構成メンバーを決めてエントリーすること。その際、1チームは異なる3選手以上で3頭以上5頭以下とする。エントリー用紙に詳細を記載すること。尚、2名以下の個人参加も認める。
- ・第5競技、第9競技に出場する人馬は所定の用紙に選手名、日馬連会員番号、騎乗者資格、馬匹名、馬匹日馬連登録番号、申請グレード(第9競技)を記載すること。
- ・各大学最大2頭まで予備馬の登録を認める。入厩届の最下部に予備馬と付記して記入すること。入厩日までに登録馬に故障等がある場合、総務委員に連絡後、登録馬に代えて予備馬を入厩させることが出来る。その場合、エントリーの馬匹を超えて入厩させてはならない。

11.参加料

■エントリー料 1エントリーにつき5,000円とする。
ただし、第5競技および第9競技については8,000円とする。

■入厩料 1頭につき5,000円とする。

■馬房使用料 1頭につき6,000円とする。

■振込先 みずほ銀行 出町支店(店番 587) 普通口座 2209654
名義人:関西学生馬術連盟

■トレーニング競技 エントリー料 1エントリーにつき3,000円とする。

トレーニング障害の支払いについても本競技と同様とする。

競技開始2時間前までは、騎乗者の変更を受け付ける。エントリー変更料は発生しない。

また競技終了までエントリー追加を受け付ける。但し1馬匹につきトレーニング障害飛越Ⅰ～Ⅲ合計2エントリーまでとする。

■エキシビジョン競技 エントリー料 1エントリーにつき3,000円とする。

エキシビジョン競技の支払いについても本競技と同様とする。

追加エントリーは受け付けない。

12.変更及び予備馬登録及び変更

エントリーの変更については馬か人のどちらかのみ、前日の打ち合わせ会(第1競技は当日の打ち合わせ会)にて受付を行なう。エントリー変更料は2,000円とし、収受については打ち合わせ会にて指示する。大学間の出番の変更については、やむをえない理由で大会実行委員会が認めた場合に限られる。各大学最大2頭までの予備馬登録を認める。入厩届の最下部に予備馬と付記すること。入厩日までに登録馬に故障等がある場合、総務委員に連絡後、登録馬に代えて予備馬を入厩させることが出来る。また予備馬に変更する場合、打ち合わせ会にて報告するとともに、所定のエントリー変更料が発生する。

13.安全等

参加大学は競技会場に来る全ての学生についてメディカル名簿に記入し、打ち合わせ会までに提出すること。

参加者は健康保険証(コピー可)を持参のこと。

参加者は競技施設内でメディカルカードを常に携行すること。

馬を馬房から出す時や引き馬時は必ず固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。

人馬の事故について応急の処置はするが、主催者はその責任を負わない。

14.入退厩

入厩期間は5月3日(火)～5月5日(木)までとする。

入厩馬匹の健康手帳及び乗馬登録証を入厩後速やかに競技会本部へ提出すること。

入厩期間中である5月3日(火)～5月5日(木)までは決められた区域外への馬匹の立ち入りを禁止する。

競技会にエントリーしていない馬匹の入厩に関しては、大学馬術部での登録馬匹に限り、馬房使用料を支払うことを条件に認める。但しその馬匹の入厩頭数については、エントリー頭数の半分以上とする。

本競技会では競技実施中も含めて退厩することが出来る。作業に際しては他の馬匹に細心の注意を払うこと。

5月5日(木)競技終了後から19:00までの間に連盟幹事による退厩審査を行なうので、各大学1名が必ず立ち会うこと。

全馬匹分の健康手帳及び乗馬登録証は退厩審査終了後に返却する。

15.防 疫

参加者は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、KSEFの定める新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づき、適切な感染予防処置を講ずるものとする。

参加大学は毎朝、競技会場に来る全ての学生分の体調管理表を連盟に提出すること。

参加馬匹はインフルエンザの予防接種が適正に行なわれていること。

[三木ホースランドパーク入厩条件]を満たしていること。

www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/file_n_006_v6.pdf

16.運 動

馬場開放については馬場使用計画に明示する。

尚、混雑緩和の為に運動時間および運動場所を大学毎に指定することがある。

準備運動馬場の頭数制限については馬場使用計画に明示する。

練習障害馬場にクロス障害を常設する。その為、垂直障害/オクサー障害をクロス障害にしないこと。

また常設する垂直障害、オクサー障害における形状、設置場所を変えて使用する場合には、必ずスチュワードの許可を得ること。なお、競技日においての変更は許可されない。

事故防止の為、準備運動馬場への入場を制限する。各大学に2枚の腕章を配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。なお、準備運動馬場1人馬につき1枚の腕章を準備運動馬場入口にて監督・コーチ専用として配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。走行終了後に必ず腕章を返却すること。

騎乗中の監督・コーチについては腕章を必要としない。また、選手については腕章の着用義務は無い。
スチュワードの指示に従うこと。

17.厩舎

敷料はチップとなっており、施設にて用意する。換えのチップについては入厩期間中に2袋までを配布する。
電気機器の使用時には安全に留意すること。

18.その他

大会は晴雨にかかわらず実施する。但し、雷の場合は中断および実施をしないことがある。
要項に記載された事項の変更並びにこの要項に記載の無い事項については打合せ会時の決定が優先される。
自転車及びオートバイ等は所定の駐輪場に駐車すること。
厩舎地区及び中庭、競技場周辺への乗り入れは固く禁止されているのでご注意ください。
大会最終日の午後は馬運車の移動の邪魔になるので、厩舎地区に自家用車などの車両は駐車しないこと。
三木HLPが求める「退厩日の車両の移動について」に準拠することとする。
モラルのある行動を心掛けること。
出場順番は連盟で決定する。
第1回目の打ち合わせ会は5月2日(月)16:00より競技補助員控え室で行う。各大学の主将(又は責任者)は必ず出席すること。翌日の打ち合わせ会は競技終了後に行う。
三木ホースランドパーク内は、全域禁煙であるので徹底すること。
厩舎・備品等の使用には細心の注意を払うこと。また、万一破損した場合は直ちに大会本部まで届け出ること。
三木ホースランドパークの施設の利用心得を遵守すること。
門限は22:00とする。

以上